



あおいにし

2学期開始号

令和5年8月31日

浜松市立葵西小学校

心の強い人になる、2学期に！

【2学期始業式の話】

おはようございます。長い夏休みが終わりました。

久しぶりに元気よく登校してきた皆さんに会えて、とてもうれしいです。先生方も「ようし、頑張るぞ」という気持ちになったと思います。

さて、今日は「二人の自分」というお話をします。みんなの心の中にある「二人の自分」のお話です。

自分の心には、いつも「やろうか、やめようか」という二つの心があり、心の中で戦っています。例えば自転車でもどこかで出掛けようとするとき、ちょっとヘルメットは面倒くさいなと思っている人は、「近い所だし、見付からなければ大丈夫だから、かぶらなくてもいいや。」という心と「学校の決まりだし、事故に遭うといけないから、やっぱりヘルメットをしっかりとかぶろう。」という心が戦います。

また、これは無いといいなと思いますが、カードや文房具など友達の持っている物を「僕もずっと欲しかったんだよな、どうしても欲しいから取っちゃおうかな。」という心と「人の物を勝手に取ることは絶対にやってはいけないだ。相手も悲しむんだ。」という心が争います。

つまり、自分の中に二人の自分がいるということです。二人の自分とは「弱い自分・強い自分」と言い換えてもいいですね。どちらの自分を選ぶか、それは誰だか分かりますか・・・そう自分で決めるしかありません。たとえ友達に誘われたとしても、最後に決めるのは自分ですね。

皆さんには、心の中に弱い自分、強い自分という二人の自分がいることに気付き、その上で、いけないことに巻き込まれそうになっても、「これはやらないぞ。」と思ったり、くじけそうになったときも「もうひと頑張りしよう。」と思ったりできる心の強い人になってほしいと思います。

「強い人」と言えば、命について考える日に校長先生が、お話をしましたね。

では、どうしたら心の強い人になれるでしょう。ある本にはこう書いてありました。

- ①「やり始めたら、あきらめずに最後まで頑張ってやりぬく習慣を持つこと」
- ②「しなければならぬことを頑張ってやりとおしたら、自分で自分をほめること」
- ③「周りの人を思いやる優しい気持ちをもつこと」
- ④「もし失敗してしまっても、素直に反省し、同じような失敗を繰り返さないこと」
- ⑤「迷ったときに相談できる人をたくさんつくっておくこと」だそうです。

校長先生もなるほどそうだなと思いました。

さあ2学期も、みなさんが思う存分、力を発揮する場面がたくさんあります。2学期は、今まで以上に一人一人が主役となって活躍するときです。でも、もしかしたら心の中の「二人の自分」と向き合う時もあるかもしれません。そんなときは弱い自分に打ち勝つ強い人になってほしいと思います。そのためにも、今お話しした5つのことを意識して頑張してほしいなと思います。

先生方も精一杯皆さんを応援していきます。充実した2学期にしていきましょう。